

住宅展示場ではどこを見るべき？ モデルハウスでチェックしたい

10 のポイント



マイホーム建築を検討しはじめたら、住宅展示場に足を運ぶと思います。住宅展示場には、さまざまなタイプのモデルハウスがあり、家づくりのイメージが湧きやすい、検討するべき点が伝わりやすい、といったメリットがあります。この時、ただ何となく眺めてしまうのではなく、ぜひチェックしておきたいポイントがあります。モデルハウスでチェックしたい10のポイントをみてみましょう。

部屋の雰囲気

① 部屋の間取り

部屋の間取りは、家族構成やライフスタイルによって最適な形が違います。部屋の広さや数をチェックの上、住宅展示場へ足を運びましょう。住宅展示場は、一般の住宅よりも広めに設計されている場合がほとんどです。「このくらいのリビングが理想」「子供部屋にちょうどいい間取りをみつけた」という場合は、展示場スタッフに何畳くらいの広さなのか、確認しておきましょう。



② 収納スペースの広さ

ものの量に応じた収納があるかどうかは、住宅展示場をチェックする際に大切な部分です。「引っ越し後にもものが入りきらない」といったトラブルを予防するためにも、事前に広さをたしかめておきましょう。広さだけでなく、開け閉めがスムーズにできるかどうか、といった部分も重要です。また将来に備えて収納を大きくする方が多いのですが、収納のサイズに合わせてついものを買ってしまい、最終的に入りきらない、というのも良くある話です。広ければ良いではなく、必要なものがしっかり入るサイズを選びましょう。

③ 動線

住宅展示場では、実際に動いたとき、スムーズに移動できるかどうか、生活動線をたしかめておきましょう。家事をする人であれば、玄関からキッチン、洗濯機から物干しなど、来客を想定して、スムーズにリビングやトイレ、玄関に案内できる作りになっているかなど、家族一人ひとりや来客のことも考えてチェックすると、住みやすい家にできます。



水回りの使いやすさ

④トイレ・お風呂・洗面台

毎日使うトイレやお風呂、洗面所は、とくにこだわりたい部分だと思います。どのような設備があるかだけでなく、希望のデザインが用意されているかどうか、家族数に適したトイレの数やお風呂のサイズはどのくらいか、といった点もチェックしましょう。弊社では、ご契約後にショールームへ足をお運びいただき、水回りの見学を実施しております。実際に見てみて、イメージと違いがないか、ご確認ください。



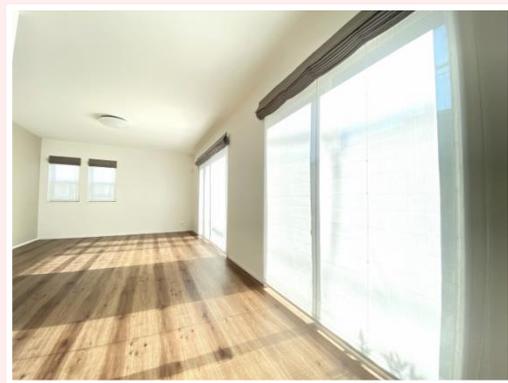
⑤キッチンの設備・デザイン

キッチンは、料理をする人にとって一番大切な場所です。必要な設備が備わっているかどうか、実際にキッチンに立ってみて高さや使い勝手をたしかめておきましょう。オープンキッチン一つとっても、たくさんの種類があるため、希望の形・設備をチェックしてみてください。

五感で感じる

⑥窓の大きさ・部屋の明るさ

窓の大きさや部屋の明るさは、毎日の生活に欠かせない部分です。その一方で、窓の位置によっては光が入り過ぎてしまう、という場合もあり、ただ大きければ良いというわけではありません。寝室には小さめ窓、リビングは多くて広々とした窓など、希望に応じたサイズやデザインがあるかどうか、チェックしておきましょう。



⑦天井の高さ

展示場をチェックする際に、意外に見落としがちなのが、天井の高さです。住宅展示場の高さが標準、ではなく、天井の高さは住まいによってそれぞれです。背が大きい家族がいたり、より解放感を求めたり、という場合は、理想の天井の高さを相談してみましょう。

⑧素材・建材

住宅展示場ではつい、間取りや広さ、設備などに目がいきがちですが、どのような素材で建てられているのか、どんな建材を使用しているのか、といったことも重要です。木の家に住みたい方もいれば、コンクリートのシックな家に住みたい方もいます。ハウスメーカーごとに、得意な家づくりが違うため、好みの素材・建材で建てられるかどうかかならずチェックしておきましょう。



その他

⑨オプションの範囲

住宅展示場には、さまざまな設備が並んでいますが、標準仕様とは限りません。標準よりも、グレードアップされている例が多く、すべて取り入れた結果、予算オーバー、というのはよくある話です。予算内で収めるためにも、展示場にあるカタログや現物を確認しながら、仕様の違いをチェックしておきましょう。絶対ゆずれない設備、そうでない設備を決めておくと、スムーズに設備を選べます。



⑩展示場スタッフの雰囲気



展示場には案内役の営業スタッフがいます。そのスタッフが担当になり、一緒にマイホーム作りを担うケースがほとんどです。そのため、スタッフの雰囲気や相性の良さはチェックが欠かせないポイントです。「親身になって相談に乗ってくれる」「分からないことを、すぐに調べてくれる」など、一人ひとりに寄り添うスタッフがいる住宅展示場を選びましょう。担当スタッフだけでなく、全体の雰囲気が良い住宅展示場であれば尚良しです。逆に、営業マンが強引、上から目線、といった住宅展示場は避けるようにしましょう。

まとめ

どんなマイホームを建てられるのか。予算に合った設備を用意できるのか。担当スタッフの接客や住宅展示場の雰囲気はどうか。など、住宅展示場ではさまざまなチェックポイントがあります。現地について見忘れないように、チェックリストを作っておくと安心です。

弊社の住宅展示場では、さまざまなお部屋のスタイルを見ていただけるように、小スペースな部屋を多数用意しております。

ご家族の団らんとなるキッチンやリビングは、季節ごとに飾り付けを変えるなど、目に楽しい空間です。バスルームや脱衣室、トイレなどは最新の設備を取り入れています。

その他にも、厳しい冬に嬉しい全室空調設備「YUCACO」(ユカコ)は人気が高く、皆さまに喜んでいただいております。

マイホームをご検討でしたらぜひ、大成ハウス自慢の住宅展示場へ足をお運びください。

お客様宅の完成見学会も、毎月実施しております。展示場とは違うリアルサイズのお家で、実際の雰囲気をあたしかめください。

モデルハウスでチェックしたい 10のポイント

①	部屋の間取り
②	収納スペースの広さ
③	動線
④	トイレ・お風呂・洗面台
⑤	キッチンの設備・デザイン
⑥	窓の大きさ・部屋の明るさ
⑦	天井の高さ
⑧	素材・建材
⑨	オプションの範囲
⑩	展示場スタッフの雰囲気